

製品名: RASSF4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16923**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	RASSF4
別名	RASSF4; AD037; Ras association domain-containing protein 4
遺伝子 ID	83937.0
SwissProt ID	Q9H2L5
免疫原	抗血清はヒト RASSF4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 134-183

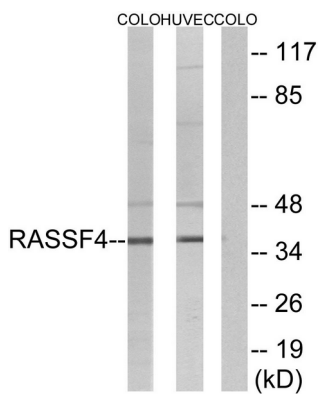
背景

この遺伝子の機能はまだ解明されていないが、腫瘍抑制に関与している可能性がある。この遺伝子の選択的スプライシングにより、いくつかの転写産物バリエーションが生じるが、そのほとんどはまだ十分に解明されていない。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: 潜在

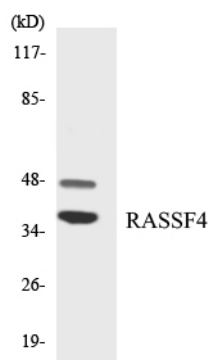
的な腫瘍抑制因子。KRAS エフェクタータンパク質として作用する可能性がある。アポトーシスおよび細胞周期停止を促進する可能性がある。類似性: Ras 関連ドメインを 1 つ含む。類似性: SARAH ドメインを 1 つ含む。サブユニット: GTP 依存的に活性化 KRAS と直接相互作用する。組織特異性: 広く発現している。腫瘍細胞株では頻繁にダウンレギュレーションされる。

研究分野

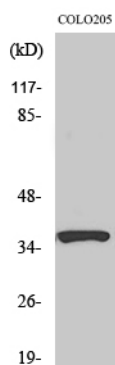
画像データ



RASSF4 抗体を用いた COLO 細胞および HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RASSF4 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



RASSF4 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析